

トヨタ紡織、小型 SAR 衛星を運用する「Synspective社」に出資

トヨタ紡織株式会社は、衛星データ解析によるソリューション提供、および小型 SAR 衛星※の開発・運用を行う株式会社 Synspective への出資を決定しました。

同社は、保有する小型 SAR 衛星を用い、地表面を昼夜の違いや天候状況（雲の有無など）に影響なく撮影ができ、立体的な情報の把握が可能な技術を保有しています。

当社は Synspective 社との連携により、今後の新規事業拡大に向けて、同社技術の活用の可能性を検討していきます。

社 名	株式会社 Synspective
所 在 地	東京都江東区三好三丁目 10 番 3 号
代 表 者	代表取締役 CEO 新井元行
設 立	2018 年 2 月 22 日
資 本 金	1 億円（2024 年 1 月 12 日時点）

※ SAR（Synthetic Aperture Radar）衛星は、電磁波を地表に向けて照射し、はね返ってきた電磁波を受信・解析することで、地球の表面を観測する衛星

以 上